

静・動～よく見て、よく聞いて～

作成日：令和5年9月20日
対象児：2歳児 ひまわり組

○ねらい 五感を使った遊びを通して集中力を養い、身の回りのことを自分でしようとしたり、動く楽しさを味わう。



○振り返り

まだまだ暑い日が続いて、部屋で過ごすことも多いひまわり組の子ども達。毎日にぎやかに過ごしています。二学期が始まり、着替えや自分の身の回りのことが少しずつできるようになってきて、成長を感じます。制服を着用する子どもも増えてきており、自分で着替えに挑戦する場面も増えてきました。そこで、指先を使う遊びを日頃の遊びの中に取り入れたり、音や声を聞いて行動したりすることを大切にしたいと思い、シャトルランを取り入れてみました。

紐通しでは、初めは「できん！」と言って少しイライラしてしまい、「もうやらん。」とあきらめてしまう子どももいましたが、保育者がさりげなく少し手伝ってみたりして、「できた！」という達成感を味わえるようにしていくことで、ボタンつけたり外したりが出来るようになってきました。シャトルランでは、アナウンスの音をしっかり聞き、走る、止まるなどの動きにメリハリをつけることで遊びのなかでもよく聞く力が付き、全身を動かせることができるので体力もつくと思いました。

持久力や忍耐力、視覚や聴覚だけでなく、指先で感じる触覚を使うことを大切に、保育に取り入れていけたらいいなと思います。

(健康な心と身体、思考力の芽生え、豊かな感性と表現)